



	A		D		
		E			
				C	
			B		

Q 岩村から野地を通り国分へと続く「ABCDE」世界遺産になるかも？

ヨコ 健康なときの脈の打ち具合。
馬の友。
道路沿いに植える樹木。
中国の易学でいう、相反する2種の気。

タテ 高松塚古墳、キトラ古墳で有名。カビが心配です。
天変
1mmの1000分の1。
面目
は土佐の山間から。

親子クイズは、広報委員が南国市に関することを毎月順番に考えています。

締め切り / 平成16年12月15日 必着
あて先 / 783-8501 南国市大桶甲2301
南国市企画課親子クイズ係
賞品 / 正解者の中から抽選で、5人に図書券を贈呈
第390回親子クイズの答えは、「馬の鼻向け」でした。
応募総数 / 22通 正解率 / 100%

390回解答

【第390回当選者】

一	日	千	秋	耳
向	進	差	雨	鼻
一	月	万	前	咽
揆	歩	別	線	喉
馬	耳	東	風	科

鎌田 慈さん(十市)
曳地 穂さん(駅前町)
西田千枝子さん(駅前町)
蒲原 啓人さん(大桶甲)
竹崎 淳子さん(大桶甲)

市民からのお便り

11月号親子クイズ。今回のクイズは難しく古語辞典で調べました。

南国市環境審議会委員募集

環境審議会は、市長の諮問に応じ環境保全に関する基本的事項を調査・審議し、また、環境保全に関し必要がある場合には、市長に意見を述べることのできる会です。

主な職務 / 会議が開催された場合に、建設的かつ有効と思われる意見・提言を行う。
任期 / 2年間(平成17年2月1日~)
募集人数 / 議会議員を除く南国市民。
男女各1名

応募方法 / 応募用紙(生活環境課、総合窓口)に必要事項を記入し、応募してください。
応募期間 / 12月1日 ~ 12月28日

お問い合わせは、生活環境課環境係(880-6557)まで



豊かな自然と地域のぬくもりの中で学習を

小規模特認校・奈路小学校には、市内のほかの通学区域からも入学・転学することができます。「地域全体が学校」という中山間小規模校ならではの特色ある教育環境の中で、お子さんを学ばせてみませんか。
応募書類は、学校教育課でお渡しします。

平成17年度 特認校 奈路小学校児童募集

募集学年 / 新1年生
*兄弟がそろって応募希望されるご家庭で、1年生以外の学年の児童がいる場合は、ご相談ください。
募集人数 / 若干名
入学・転学条件 / 学校・PTA・地域の教育活動に協力でき、保護者の責任で1年以上通学させることができるなど、一定の条件を満たす方。
募集期間 / 平成17年1月4日 ~ 2月18日

申込先・お問い合わせは、学校教育課学校教育係または学校教育指導係(880-6568)まで

健康第一!



よしこ
浜田 芳子さん (稲生)

息子と2人暮らしです。趣味は花や野菜を作ること。ご近所の方に分けたり、四季折々のものを、どうやったら良く育つかを考えながら作るのが楽しいですね。民謡やお琴、詩吟、編み物などといった興味はあるのですが、仕事があつて取り組む時間が少ないのが残念。でも、元気なうちは仕事を続けたいと思っています。外に出て人と接することが好きなので、これからも健康には気を使っていきたいです。やっぱり健康が第一ですからね。

「南国市は人があつたかい」と返田さん。ご自身も人の役に立ちたいと話していました。



たけよし
森岡 武吉さん (大浦甲)

日曜大工が趣味!

2人いる子どもは独立して、今は妻と2人で暮らしています。以前はゴルフなどのスポーツをよくしていましたが、今は詩吟に興味があつて、同好会や大会に参加することもあります。昔から続けているのは日曜大工。家のタンスも作つたんですよ。旅行もよく行きます。旅行先で、自転車で街を巡るのが好きです。南国市は、生活をするには近くにいろいろあつて便利だと思いますが、やっぱり災害が心配です。自主防災組織に関心があります。

森岡さんの後に写っているのが三作りのタンス。完成度の高さにびっくりしました。

市民からのお便り

11月号親子クイズ。難しかった。できたけど自信がありません。「花向け」の方がニュアンスがいいような。

交通安全対策

こうして事故は起こった



検証⑧ 飲酒運転で同乗者が死亡

事故の概要

A子さんは、スナックで出会ったB男さんとすっかり意気投合し、2人とも飲酒状態にもかかわらず、スナックを出た後A子さんの運転でドライブにでかけました。

A子さんはハンドル操作を誤り、コンクリート擁壁に衝突する事故を起こしてしまいました。2人ともシートベルトをしておらず、この事故でB男さんは死亡し、A子さんは重傷を負いました。B男さんには、妻と幼い子どもがおり、B男さんの遺族からA子さんは多額の補償を求められました

事故の原因

飲酒運転が原因です。また、B男さんも飲酒の事実を知っていたのに運転を止めませんでした。また、2人ともシートベルトをしていなかったことが被害を大きくしました。

この事故から学ぶこと

飲酒すると運転操作が不安定となるうえ、気が大きくなり、シートベルトをしなかったり、スピードを出し過ぎる傾向があります。

また、飲酒運転で自損事故を起こした場合、運転者本人の治療費等は自動車保険から支払われません。被害者であるB男さんも飲酒の事実を知って同乗したことにより、支払い額から一定の減額がされます。

この事故にかかわらず、遺族から請求される補償額に、自動車保険から支払われる額が満たない場合もあり、双方とも交渉に多くの時間や労力が必要になります。

資料提供：高知県県民生活課交通安全対策班 823-9319